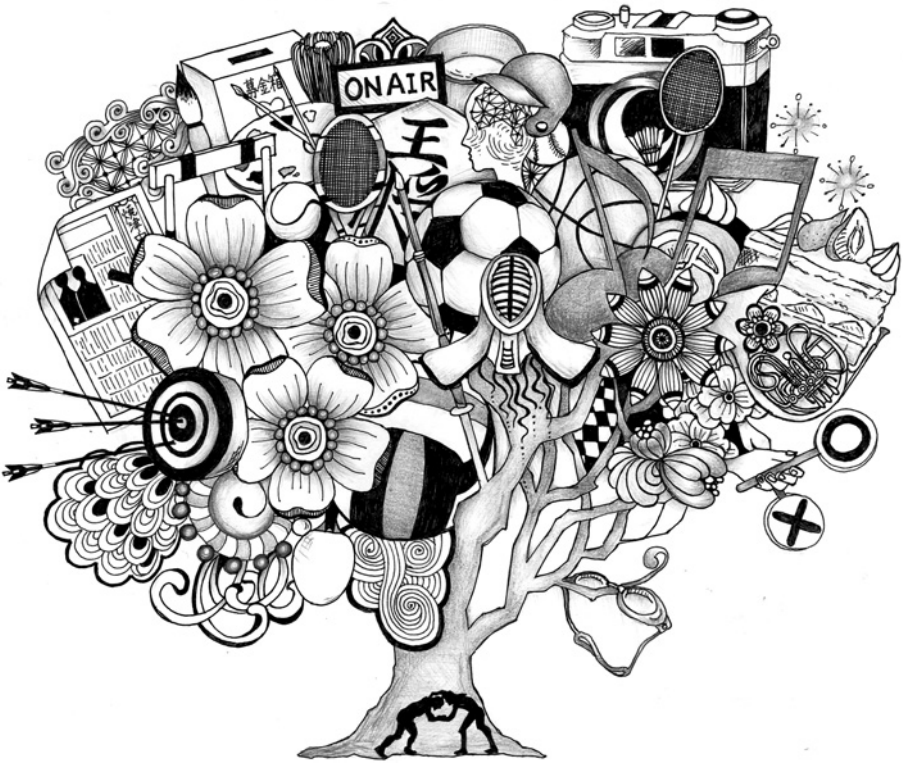
部活動紹介



運動部

◆陸上競技部

顧　問　澤口　毅　先生
小山　未絵　先生
杉本　恭規　先生
部　長　北原　諒子

私たち陸上競技部は男子十六人、女子十一人の計二十七人で活動しています。今年の新人戦では十一人、十三種目内リレー男子一チームが県大会出場を果たしました。

週五日活動し、木曜日は自主練習、日曜日は休養日です。四つのブロックに分かれ、ブロック長が中心となり、その日のメニューを行っています。先輩後輩、分け隔てなく仲良く練習に取り組んでいます。公式戦は高校総体、新人戦、選手権、高校駅伝があり、選手一人ひとりが自分の実力を確かめる場所であり、上を目指して戦う舞台でもあります。

夏や冬には合宿や合同練習会があります。暑い夏、寒い冬の中、質や量を重視した厳しい練習に取り組みます。また、他校の生徒と一緒に練習し技術的、肉体的、精神的にも成長することができます。厳しい練習の後には達成感を得ることができ、仲間との絆も深まります。この合宿や合同練習会が日々の練習の土台となります。

陸上競技は走る、跳ぶ、投げるの部門の中に多くの種目があり、自分の得意分野で活躍することができます。部員には経験者もいますが、ほとんどが初心者です。また、高校から種目となる競技もあるので初心者でも挑戦しやすいと思います。陸上競技に興味がある人は、ぜひ見学に来てください。

◆剣道部

顧　問　櫻井亜希子　先生
副顧問　中村　みほ　先生
部　長　杉本　好英

我々、焼津中央剣道部は、部員は男子二名女子三名、計五名と人数は少ないですが、日々気持ちをひとつにして稽古しています。稽古は週六日を基本としていて、週一日の休養日を設けています。

最近、剣道人口が減少しており、近隣校では剣道部がなくなったり、本校同様に少ない人数での活動を余儀なくされていたりします。以前から藤枝地区の高校とは交流を深めていて、特に藤枝東高とは、頻繁に合同稽古をしたり、一緒に遠征に出かけたりして切磋琢磨し合う間柄です。

小さな部活ですが、女子団体では三年連続県大会出場を果たしています。稽古は男女関係なく行い、互いに相手の成長を願ってアドバイスをし合える、いい関係を築いています。

現在部員は全員有段者で、内訳は、三段二名、二段三名です。ただ、今までにも高校から剣道を始めて二段を取得した部員もたくさんおります。初心者でも十分戦えます。

「鬼滅の刃」からの興味でも構いません。私たちと一緒に、人として成長しましょう。

◆レスリング部

顧　問　長谷川拓也　先生
副顧問　石川　恵子　先生
部　長　大石　達也

私達レスリング部は、選手六名、マネージャー三名の計九名で週六日活動をしています。毎

週水曜日と土曜日には、焼津水産高校・藤枝北高校と合同練習を行っています。レスリング部では、過去に全国大会優勝者を始め、オリンピック出場を果たしたＯＢもいます。

レスリングでは柔軟性、瞬発性などといった能力が必要となります。また、多くの技術を必要とするため、日々の練習の打ち込みや、スパーリングが重要となります。試合で、練習の成果を修められるよう意識し、質の高い練習が大切になります。

緊急事態宣言の影響により、組み合いができない期間がありました。そうした中で、ウェイトトレーニングを主とした練習に取り組みました。個々の数値から、自分の不足している力を見出し、効率的に、身体能力を高められるよう、日々努力してきました。

レスリングは、力と力のぶつかり合いという単純な競技ではありません。さまざまな動きの中で競技者にしかわからない細かな技術を駆使して、相手をコントロールしていきます。相手に大技が決まった際の感動は、計り知れません。これこそがレスリングの魅力だと思います。

新入生のみなさん。少しでもレスリングに興味を持ったら、体育館一階の武道場に足を運んでください。初心者でも歓迎しています。

◆ 弓道部

顧　問　中山　研人　先生
副顧問　青島　弘明　先生
　　中村　花野　先生
師　範　青木　義明　さん
部　長　近藤　麻央

私たち弓道部は、男子十四名、女子二十一名の計三十五名で活動しています。県内の高校の中では屈指の道場の広さであり、天候に左右されることのない設備が整っていたり、師範を含む弓道経験者である四人の指導者がいる等とても恵まれた環境で日々の稽古に励んでいます。

昨年は、惜しくもあと一本のところで負けてしまい男女共に予選敗退でインターハイを終えました。「前は強かった」と言われる焼津中央の弓道部を変えるために全国大会優勝を最終目標としています。そのために月に一度、全国出場常連校である小笠高校との定期戦やコロナ禍前は県武道館の使用回数を増やし、大事な場面で引き出すことができる実力のレベルを上げるなど試合や大会を想定した練習をしています。コロナ禍でも弓道は他のスポーツと違ってオンラインで試合ができるためリモートで試合をし、感染対策をしながら遠方の強豪校とも対戦ができるなど今までとは異なった新しい形式で練習をしています。また、他校だけでなく月例射会を通して部員同士で競い合い、精神面、技術面の向上に取り組んでいます。

弓道部は先生方や保護者の方々、地域の方々に応援される部活になることを生活面での目標にしています。そのために弓道部員は学校生活で「気づき」を意識しており、率先して黒板を消したり電気の消灯をしたりすることを心がけています。

最後に、全国大会を優勝に向けて日々の稽古に一生懸命取り組み成果を残すので応援よろしくお願いします。

◆ 男子バレーボール部

顧　問　小柳　明良　先生
副顧問　狩野　宏晃　先生
部　長　九門　佑輝

僕たち男子バレーボール部は、文武両道をモットーに、二年生八人、一年生八人、マネージャー二人の計十六人で活動しています。顧問の小柳先生、狩野先生を中心に県大会出場を目標にし、日々の練習に取り組んでいます。バレーボールを上達させるために、日々の練習から基礎を大切にし、トレーニングや走り込みも怠っていません。コロナの事もあり練習が思うようにできない時期もありました。しかし、一人一人が自分のやるべき事を考え、実行し、より良いチームとなるよう、頑張ってきました。そのため、僕たちは、他の高校に比べ初心者からバレーボールを始める人が多いですが、他のチームにも張り合えるくらい成長しています。また、バレーボールではコミュニケーションがとても大切です。僕たちは学年関係なく仲がとても良く、厳しい練習の中でも良い雰囲気でメリハリを持って練習できています。個性豊かな人もたくさんいます。平日の練習時間は二時間ほどですが一人一人が目標を持ち意欲的に練習をし、頑張っています。これからも努力を怠ることなく、バレーボールができることに感謝し、学校生活においても、バレーボールプレイヤーとしてもより良いものになるよう、上を目指して頑張ります。

◆ 女子バレーボール部

顧　問　関　篤志　先生
副顧問　永田　和弘　先生
部　長　岡嵜　成美

私たち女子バレーボール部は、二年生五人、一年生六人、マネージャー二人の計十三人で活動しています。一人一人がなりたい選手像を思い描き、挨拶や返事、機敏な行動を心がけて日々の練習に取り組んでいます。

練習内容は「上手になる練習」を念頭に、コーチの稲森先生が中心となって考えて下さいます。辛く厳しい時もありますが、そんな時こそ全員で声をかけ合って笑顔でプレーすることを意識しています。さらに私たちのチームの特徴は、一本目のレシーブからのコンビバレーです。A～Dまである速攻、平行やバックアタック、複数の選手が絡んで攻撃する一番二番攻撃。展開もチームの雰囲気も、常に自分たちで創る気持ちで練習しています。

ここからは、部員の誕生日は全員で祝ったり、すぐにじゃんけん大会が勃発するような個性的なメンバーをコートネームで紹介します。高い打点から速攻を決めるマイ、スパイクもお笑いも頼れるラン、正確なサーブと的確なコースの打ち分けをするユウ、視野が広く何でもこなすウミ、正確なトスさばきでチームを創るレン、どこからでも力強く打ち込むカヤ、走り込んでレシーブを上げるコウ、大きな声でチームに流れを生み出すミオ、最後までボールを追うウタ、丁寧にトスを上げるオト、チームのムードメーカーで行動が早いメイ、みんなを支え癒してくれるルイ、そしてキャプテンの私ラム。一人も欠くことのできない大切で頼れるメンバーです。

現在の私たちの目標は、中部ベスト4以上、県ベスト8以上です。新チームになってから、コロナの影響で大会が延期されたり、練習試合ができない日々が続きました。さらに感染対策のため、練習中はマスクを着用し大きな声を出せない中での練習もありました。しかしそんなコロナ禍では、初心に返って個々のプレーを磨くこと、各自トレーニングをする

ことができたと思うので、これからの実践の中で、ミスを恐れず積極的に挑戦することで目標に向かって頑張りたいと思います。

コロナ禍を通して、日常が日常ではなくなり、楽しい高校生活を送りながら部活ができることがいかに貴重かを感じました。勉学の面でも部員十三人中九人が特進クラスです。感謝の気持ちを忘れずに、部活も勉強も多方面で学校を引っ張れる存在でありたいです。

◆ 卓球部

顧　問　松井　太朗　先生
副顧問　中上　純子　先生
部　長　谷下　　蓮

卓球部は、男子十六名、女子十一名の二十七名で活動しています。五月に三年生が引退し、新チームとして県大会出場を目標に練習をしてきました。九月に行なわれた新人戦団体の部では、男子はベスト12、女子はベスト7と、女子のみが県大会出場という結果でした。今回の結果から、男女ともに新たな課題を見つけることができたので次回からは、もっとよい結果を出していきたいと思います。

日々の練習においては、新型コロナウイルスの影響により緊急事態宣言下では、男女で練習時間を分けて活動してきました。思うように練習ができないこともあり、短時間でも集中して時間を有効に使い、一人一人の課題を克服してきました。また、基礎練習を大切にしたり、実際に試合形式で練習を行なうなど個々のレベルアップに努めています。

また、卓球部では部員が主体となって練習メニューを考えたり、部活の雰囲気もよく、先輩後輩分け隔てなく活動をしています。

卓球はチームワークが大切なスポーツです。そのためにもチーム一丸となって、応援されるチームに成長していきたいと思います。そして、部員一人一人が人間としても成長できるような部活を目指し、がんばっていきます。

◆ 水泳部

顧　問　鈴木　則央　先生
副顧問　増田　道則　先生
部　長　佐藤　結衣

私たち水泳部は二年生選手5人、一年生選手9人、マネージャー7人の計21人で男女共に活動をしています。5月から9月末までは学校のプールを使い、シーズン以外は市民プールでの練習に加え、陸上トレーニングを行います。パドル、フィン、プルブイといった体に抵抗をつけながら泳ぐ練習道具が、それぞれ部員全員分揃っていて、とても効率的にタイムを縮めることができます。2、3ヵ月で体力、筋肉オバケになります。

毎年、東海大会へ出場する輝かしい実績を残していますが、練習中に張り詰めた空気感はなく、200m×5などのインターバル練習中の、本来ならば息を整える数十秒の休憩時間ですら、談笑をするような和やかな雰囲気で活動しています。大会前の追い込みはとても辛いですが、水泳部の部員は全員、そんな時に支え合える仲間です。

照りつける日差しの下で、力の限り泳いだあとの気持ちよさは格別ですし、プールで、いとをかしな夕焼けを見たまふことができるのは、水泳部の魅力でもあります。

水泳が好きな人は是非来て下さい、大歓迎です！

◆サッカー部

顧　問　大塚　智紀　先生
副顧問　佐藤　幸弘　先生
　　平井　誠也　先生
　　小川　　哲　先生
部　長　木村　勇翔

サッカー部はプレイヤー五十八人、マネージャー五人で活動しています。選手権ベスト8進出のために、「声、切り替え、個性」の三つを意識して日々努力しています。

他の部活と比べて、サッカー部の特長は二つあると思います。一つ目は部員数が多いことです。しかし、レギュラーで試合に出れるのは十一人、メンバーに入れるのは約二十人です。そのため、他の部活に比べて競争が激しいと思います。普段の練習では三つのカテゴリーに分かれて練習しています。それぞれのメンバーが当日にホワイトボードに貼り出されるため、一日一日の練習のパフォーマンスによって自分の立ち位置が変わり、常に緊張感を持って練習することができます。二つ目は、練習日数と練習時間です。他の部活に比べて練習時間は多くはなく、週に六日活動しています。九十分から百分の短い時間に最大限集中し、質の高い練習をすることを目的としています。本職は学生であるため、勉強と両立することも目指しています。

サッカー部は部員が多いため、その分影響も大きいと感じています。学年の男子生徒の約四人に一人がサッカー部ということもあり、学年をサッカー部が引っ張っていこうという意識を持ち、学校生活を送っています。

高校サッカー一番の醍醐味であるとも言える選手権でベスト8に進出するために、四人の三年生を中心に、練習を積み重ねています。焼津中央サッカー部の歴代最高順位はベスト4です。ぼくたちには「焼津中央サッカー部の新しい歴史をつくる」という大きなテーマがあります。遊びのサッカーではなく、チーム全体で努力を積み重ね、本気で勝つために活動する部活だと感じています。一つの目標のために苦しいことに耐えて本気で打ち込むという青春があります。大塚先生をはじめとした顧問の先生方の本気のサポートの元、活動できているという感謝の気持ちを持って目標達成のために努力していきます。まだまだ足りない部分もありますがチームで協力して、学校中の生徒や先生方から期待していただけるように頑張るので、応援よろしくお願いします。

◆男子テニス部

顧　問　石上　雅崇　先生
副顧問　加藤　直人　先生
　　岡本　　研　先生
部　長　木部　克哉

男子テニス部は、日曜日は基本無しの週に6日間活動しています。日々の練習は自分達で毎日目標を立てながら行っています。そのため、自分から考えて行動する力を養えます。男子テニスと女子テニスでコートを分けて使っているので、1年生の時などは、満足に練習が行えないため、体力作りのメニューを行っています。今の1年生は、自分達で筋トレや走りをしたりとても自主性があります。テニスを教えてくださる外部コーチは週末に来てくださいます。テニスは基本個人で行います。今の部員の中では練習が無い日でも自主練を重ねたり、走ったり筋トレをしたりと一人一人が高め合いながら部活を行っています。コーチがいらっしゃらない日で練習の手をぬく事は簡単ですが、それでは自分の本当に大切な力は伸びません。そういった自分への厳しさ

や先輩や先生を通して礼儀を学ぶこともできます。運動部の中ではゆるいと言われることもある部活ですが、それは違います。僕達の練習は怖い先生にやらされる練習ではなく、自分達の頭で考える練習だと誇りを持って、毎日真剣に取り組んでいます。

◆ 女子テニス部

顧　問　鈴木　聡子　先生
副顧問　山内みづほ　先生
　　田中　孝典　先生
部　長　油井　英恵

私たち女子テニス部は、一年生八人、二年生六人の計十四人で活動しています。活動日は、週六日ですが雨でコートが使えない日もあります。楽しく、かつ、目標を持って活動しています。部員の中には、高校からテニスを始めた人もいますが、向上心が高く、アドバイスし合い取り組む人が多くいます。

平日は、主に基礎練習をしています。放課後は練習時間が短いため、多くのことはできませんが、自分たちに今どのような技術が必要かを考え効率よく練習できるように工夫しています。テニスは、色々な技があるため、日によって集中して練習する内容を変えています。新型コロナウイルスのため、土日の練習に制限がかかってしまい思うようにできませんでしたが、部員一人一人が上達に向けて頑張っています。土日は、試合に近い練習をしています。テニスは精神面が勝敗に影響することもあるので、プレッシャーに打ち勝つために練習試合を行っています。練習試合で今まで練習してきたことを試し、本番に生かすことができるようにしています。

今年から新しいコーチに指導していただき、新たに部の目標やスローガンを立てました。目標を達成するという意識を持ち続けるために練習後に反省する時間を作りました。課題を見つけ、目指すところがはっきりとしたので良かったです。

新人戦の団体戦では惜しいところで一回戦敗退という結果でした。勝つ可能性が十分あったため、とても悔しかったです。納得のいく結果ではありませんでしたが、自分たちにとって何が不足しているのかということがわかった大会になりました。このことをきっかけに練習内容が濃くなった気がしました。

数ヶ月後にはインターハイがあります。日々の練習やインターハイまでの試合で実力を上げ、自信をつけていきます。今までの悔しさを忘れず、これまで以上に練習に力を入れていきたいです。そして、最後の大会に向け、今掲げている目標を達成するために頑張りたいです。

◆ 野球部

顧　問　久保　敦広　先生
副顧問　原田　貴弘　先生
　　宮本　祐希　先生
部　長　安達　陽樹

私たち野球部は一年生九人、二年生五人、マネージャー二人の計十六人で活動しています。

前チームは二十七年ぶりの県大会出場を果たしました。夏の大会では惜しくも一回戦敗退となってしまいましたが、延長十五回までもつれこみ、多くの人に野球の素晴らしさや感動を与えてくれました。そんな先輩方の背中を追い、悔しさを背負って挑んだ秋の大会では、地区予選初戦敗退という情けない結果に終わりました。試合を通して自分たちの力のなさをことごとく思い知りました。

チームの再始動にあたってミーティングを

行い、チームを一から作り直し、変えていくことを決めました。首脳陣の五人を決め、練習後にチームの課題や全体を見て気付いた事、どうしなければいけないのか、などについて意見を出し合い、一日一日チームが良くなっていけるようにしています。そして、チームのテーマとして「覇気のあるチーム」を設定し、技術だけではなく環境面やチーム全体の雰囲気にも目を向け、チームを変革しようとしています。

地区予選初戦敗退。チームに足りないものを挙げればキリがありません。来年の春、そして夏、上へ這い上がるためには全員がレベルアップし、チーム力を上げていかなければいけません。全員で励まし、鼓舞し、常に厳しさをもって強くなっていきたいと思っています。そして、「人格形成」という高校野球の目的を忘れず中央生の良さである素直さ、真面目さだけでなく自分から行動できるような人間、集団を目指していきます。

今年もコロナウイルスの影響は大きく、練習試合も満足にできていません。しかしそんな中でも部活動ができているのは先生方、保護者の方々、OB会の支えがあるからです。野球ができる喜びと感謝を忘れず、先輩方の分まで夏県優勝を目指して頑張っていきます。

◆ 男子バスケットボール部

顧　問　立野　幹夫　先生
副顧問　原　美鈴　先生
部　長　石川　槙也

僕たち男子バスケットボール部は、二年生十三人、一年生十二人、マネージャー二人の計二十七人で活動しています。練習は、週六日で月曜日か火曜日が休みです。さらに、平日は週四日でシュート中心の朝練にも取り組んでいます。

練習では、立野先生と外部コーチとして森田コーチが強くなるために、そして人間として成長できるように熱く指導をしてくださっています。バスケットの知識や考え方を丁寧に教えてくださるので考えてバスケットをすることができるようになってきました。

最近では主体的練習を意識しています。チーム練習で見つけた個人の問題点を改善するためチーム練習後にコーチに助言をもらい、自分達で考え練習しています。

今年も昨年と同様でコロナの影響があり、合宿や公式試合ができませんでした。しかし、限られた練習試合でチーム、個人の課題を見つけ練習に取り組み、お互いに高め合いながら頑張っています。

警戒レベルが下がり、これから大会が始まっていきます。自分達の力を出しきり勝っていけるようこれからの練習も頑張ります。また、支えてくださる保護者の方々に感謝して、バスケットボールに取り組んでいきます。

◆ 女子バスケットボール部

顧　問　大竹　百葉　先生
副顧問　矢追　雄一　先生
部　長　杉井　はな

私たち女子バスケットボール部は、二年生七人、一年生七人の計十四人で活動しています。練習は週六日で、月曜日か火曜日が休み

です。ここで部員を紹介します。

一年生は、スピードを活かしたドライブ、正確なシュートでチームを勢いづけてくれる璃音。パワーと高さで点をもぎとるチームのリバウンド王玲奈。チェンジングから素早いドライブをするチームの癒しの千晶。足の速さを活かしたプレーをし、時にはチームの雰囲気を和ませてくれる里奈。素早い動きでディフェンスを困惑させるいつもニコニコ笑顔の千夏。ハンドリングを活かしたプレーと高い得点率でチームに流れを引き寄せる彩那。脚力を活かした粘り強いディフェンスで相手の勢いを止める美憂。

二年生は、多彩なステップで相手をかわし、苦しい場面でもシュートを決めきるお茶目なあかり。粘り強いディフェンスと緩急のあるドライブをするいたずら好きな杏莉。ディフェンスの間をすり抜けるようなドライブをし、シュートを決めるおしゃべり大好きな夕綺。味方のドライブに対し、良い場所で合わせ早いタイミングでシュートを打つ頭脳派の彩香。いつも陰ながらチームを支えてくれるおしゃべりマネージャーの怜生。強いドライブとボール運びで点を取り、チームを元気づけてくれるムードメーカーで副部長のみらの。そして部長の私。この個性豊かな十四人で活動しています。

また、いつも優しく広い心で私たちを支え、相談に乗ってくださる顧問の大竹先生。いつも元気に熱く指導してくださる副顧問の矢追先生のもと練習に取り組んでいます。

私たちの目標は県大会出場です。先輩たちが二十四年ぶり県大会出場という素晴らしい記録を残してくれました。目標にたどり着くことは簡単ではないことを先輩たちと一緒に戦ってきて感じることができました。簡単ではないからこそ一日一日の練習を大切にしながら先生たちを含め十六人で全力で取り組んでいます。仲間とコミュニケーションをとり、自分たちで今足りていないことを見つけ、質の高い練習になるように心がけています。これからもたくさんの方々に応援されるチームを目指して頑張ります。

◆ バドミントン部

顧　問　大澤　健　先生
副顧問　伊藤　泰　先生
　　鈴木　美穂　先生
　　増田　誠　先生
部　長　富田　敦大

バドミントン部は、現在二年生二十九人、一年生二十一人の計五十人で活動しています。私たちは、近隣の小中学校の体育館を借りて週五日、練習しています。しかし、コートが六面しかない中で一コートあたり八人という人数でやっているため、他校に比べるととても練習しづらい状況です。それでも一人一人が与えられた練習に対して全力で取り組み、一秒でも無駄な時間を出さないようにしています。また、練習内容もただ与えられたことをやるばかりではなく、時には自分の課題を改善するための練習もしています。一人一人の意識や行動、練習の工夫によって人数が多く、厳しい状況の中でも日々がんばっています。

今年のバドミントン部は、昨年度の新人戦に続き、インターハイでも団体戦で県大会に出場しました。八月に行われた選手権では、

一般の部のダブルスで六位、初心者男子シングルスで五・六・七位という成績を出しています。初心者女子は、コロナの影響で延期となりましたが初心者女子も活躍してくれると思います。新人戦二年シングルスでも五位といろんな大会で良い結果を出しています。新人戦団体戦では、順位決定戦まで進んだものも県大会出場を逃しました。来年のインターハイでは、団体戦で県大会出場できるように部員一人一人が日々の練習に励み、上位を狙って力をつけていきたいと思います。

◆放送部

顧　問　森田　晋　先生
副顧問　原田　貴弘　先生
部　長　金沢優芽果

私たち放送部は、現在一年生五人、二年生四人の計九人で活動しています。

普段の部活動では、放送には欠かせない発声練習をしたり、お昼の放送の原稿を考えたりしています。また、私たちは年に二回行われる大会に朗読部門、あるいはアナウンス部門で出場しています。どちらの部門も伝えること、表現することの難しさはありますが、自分にとって理想の読み方をできたときの喜びや達成感は大きく、楽しさを感じられます。

本年度行われた春の大会では、県大会に四名出場することができました。この文章を書いている現在は、十一月に行われる新人戦に向けて練習を重ねています。

他にも、体育祭や中央祭の放送など、裏方の仕事が多い放送部ですが、どれも重要な役目でとてもやりがいがあります。

ところで、放送部の部員に、なぜ放送部に入ったのか聞いてみました。「コンクールで活躍したいから」、「外部での習い事と両立できそうだから」、「とりあえず中央高校はどこかに所属しないといけないから」などなど。みんなそれぞれ目的は違いました。しかし、コンクールに出る人のためには、全員がアドバイスをしており、みんなが協力的になってくれます。そんな温かい場所が放送部です。話すことが好きな人、朗読やアナウンスに挑戦してみたい人、はきはきと話せるようになりたい人、大歓迎です！　少しでも、興味があったり、この文章を読んで「放送部っていいかも！」と思ってくれた方は、ぜひ放送部に来てください。部員一同、みなさんの入部をお待ちしています！

◆吹奏楽部

顧　問　東　友貴　先生
副顧問　山本かほり　先生
　　中村　花野　先生
　　石川　恵子　先生
部　長　深澤　元

こんにちは！　私たち焼津中央高校ウインドオーケストラ、略してＹＣＷＯは、二年生三十五人、一年生三十三人の計六十八人で活動しています。「伝導する音楽」を基本方針として、ＹＣＷＯらしさである表現性豊かな音楽を目標に、日頃から個人が思いを発信し、一人ひとりが表現力を磨き上げることを大切にして活動しています。

普段の練習は、個人練習、パート練習、合奏を基本とし、演奏の質を上げるために少人

数で行うセクション練習や呼吸のトレーニングを行っています。自主的な朝練をする部員も多いです。

今年度の全日本吹奏楽コンクールでは、地区大会金賞、県大会銀賞を受賞し、十二年連続での地区大会金賞となりました。県大会に向けてより精度の高い演奏をつくり上げていた最中、本番二日前にコロナウイルスの影響で録音審査となり、とても悔しかった思い出があります。

昨年度の全日本アンサンブルコンテストでは、本校から出場した四団体全てが地区大会金賞、中でも打楽器七重奏は東海大会出場を果たしました。

新型コロナウイルスの影響で思うように活動できないこともありますが、逆にチャンスと捉え、さらに成長したＹＣＷＯの音楽を届けられるよう、日々練習を重ねていきます！

今年の第五十六回定期演奏会は、焼津文化会館で五月四日に行います。我々の思いを皆様に「伝導」し、「殿堂」入りするような演奏をお届けします。皆様のご来場を部員一同お待ちしております。

ＹＣＷＯで過ごす日々は、楽しいこと、面白いことばかりです。音楽経験も、吹部経験も関係ありません！　男子部員も大歓迎です！

あなたもＹＣＷＯで最高な仲間とともに音楽を奏でて、最音の青春を過ごしませんか？

◆科学部

顧　問　加藤　直人　先生
副顧問　矢追　雄一　先生
部　長　漆畑　翔

私達科学部は現在二年生九人、一年生四人の計十三人で活動しています。活動は主に月曜日、水曜日、木曜日の週三日で活動時間は一時間半から二時間ほどです。活動内容は現在、除湿に関する実験や、保冷に関する実験などについて研究しています。科学部は、山崎賞という賞の受賞を目指し、実験や研究を頑張って行っています。

この部活は先輩、後輩の上下関係は、それほど厳しくありません。後輩だからといって実験の準備や後片付けなどを押し付けられることもありません。活動時間も比較的短く、勉強と部活の両立がしやすいです。科学部は、入部するメリットがたくさんあるおすすめの部活となっています。

科学部は「暗そう」とか「つまらなそう」などと言われますが、実際そうでもありません。部員たちは笑い合うなど、にぎやかに活動しています。部内の雰囲気はとても明るく、良い環境で楽しく活動ができる場となっています。興味が湧いた方は、ぜひ科学部を見に来てはいかがでしょうか。現在部員は男子のみですが女子の入部も歓迎しています。科学に関する知識がなかったり、パソコン操作が苦手な方でも問題ありません。私たちはＢ棟一階西側の化学室で活動しているので、ぜひおこし下さい。

◆写真部

顧　問　杉本　恭規　先生
副顧問　土屋　かな　先生
部　長　杉本　幸優

私たち写真部は、二年生七人、一年生十人の計十七人で活動しています。活動日は基本木曜日もしくは金曜日の週一日ですが、コン

クール前や文化祭前になると、週三日程になることもあります。主な活動内容は、顧問の杉本先生による講習会や学校内・学校週辺での撮影です。また、休日には、季節ごとに県内のフォトジェニックなスポットに行き、コンクールや展示用の作品作りのための撮影会を行っています。

近年、部全体の作品のレベルが上がってきています。昨年度の県コンクールでは本校から二作品が選出され、そのうち一作品は今年度の全国大会に出展されました。さらに今年度は本校から六作品が選出され、そのうち二作品が来年度の全国大会に出展されることになりました。

また、年三回行われる県中部高写連の写真教室では、他校の写真部員と一緒にプロの写真家から指導を受け、高い技術を学ぶことができます。

部内の雰囲気はとても明るく、和気あいあいとしています。初心者でもわかりやすく、また楽しく写真の撮り方を学べます。興味のある方は、ぜひB棟二階地学室にお越しください！

◆新聞部

顧　問　小山　未絵　先生
副顧問　平井　誠也　先生
部　長　川村　雄音

私たち新聞部は現在、二年生二人で活動しています。主な活動は、年三回の「焼津中央新聞」と年間を通して学校行事や各部活動の結果などについて「速報版」を発行することです。これまでに作成した新聞は、B棟二階の廊下や各クラスにも掲示してあるので、是非ご覧下さい。学校生活や中央生の活躍の全てが分かります。

今年度は創部以来初めて、全国高等学校総合文化祭（紀の国和歌山総文）新聞部門に出場することができました。これは、私たちの今までの新聞作成が評価されたり、皆さんが取材活動に協力してくださったりしたおかげです。ありがとうございました。この大会では、各都道府県の代表生徒と交流したり、和歌山県内を回り交流新聞の作成を行ったりしました。そこで、新聞作りのコツやどういった視点で取材活動を行ったらよいのか、などたくさんのことを学ぶことができました。この経験を今後の新聞作りにも活かしていきたいです。

新聞部は新聞を作成するために、取材や写真撮影などを行います。取材を通して、先生方や他学年の人たちと話す機会があるだけでなく、焼津中央高校の魅力を校内外に伝えることができます。焼津中央高校の歴史を後世へ伝える「史料」を一緒に作りませんか？今後も皆さんに取材をさせていただくことがあるかもしれませんが、その際にはご協力を

よろしくお願いします。そして、新聞部の活動に少しでも興味や関心を持っていただけたら嬉しいです。

◆ 合唱部

顧　問　白濵　久世　先生
副顧問　中村　みほ　先生
　　永田　和弘　先生
　　山口　良二　先生
部　長　千澤　純平

私たち合唱部は、二年生十六名、一年生七名の計二十三名で活動しています。私たちは全国でも数少ない、高校生によるオペラ全幕公演を行っています。このオペラ公演はこれまでに四十七回と長い歴史を持ち、現在は第四十八回公演『魔笛』を練習しています。

オペラというものは歌や演奏だけではなく、演技や衣裳、大道具・小道具、照明など沢山必要なものがあります。衣裳は案を出し合い、イメージを固め、衣裳の先生からご指導をいただきながら製作していきます。大道具・小道具も同様にプロの方にご協力をしていただいています。また、オペラに欠かせない演出も、プロの公演や、音楽大学で指導されている演出家の先生に一から丁寧に教えていただきます。これらを完成させるのはとても大変ですが、公演を終えた際には達成感を味わうことができます。

役を演じる上でも大変なことはあります。独唱や重唱、沢山の合唱と歌う等、多くのことを経験できます。その中で、少人数で歌うときは観客に言葉を伝えられるよう注意したり、大人数のときは周りと音を合わせることを意識したりするなど、様々なことに気をつける必要があります。また、どのような役なのかを知った上で、心情を読み取ることも大切です。自分を高めたり、仲間と友情を深めたりと、楽しいことが沢山あります。

この部活は沢山の方々のご協力によって成り立っています。指導をしてくださる先生方、OB・OGの先輩方、保護者の皆様、地域の方々等、多くの方に支えられています。本当にありがとうございます。

最後に、前述の通り珍しい部活内容ですが、部員全員が初心者です。何か大きなものを作り上げたい方、歌が好きな方、得意な方、そうでない方も誰でも大歓迎です。ぜひ合唱部に入部してください。これからも合唱部の応援をよろしくお願いします。

◆ 美術部

顧　問　戸嶋　京子　先生
副顧問　鈴木　美穂　先生
部　長　冨岡　静紅

こんにちは、美術部です。私たち美術部は現在二年生九人、一年生十人で活動しています。美術室で活動しており、活動日と活動時間は自由です。そのため、個人のペースで作業を進めることが出来ます。

スケッチブックで作品の構想を練り、キャンパスをつくるための「水貼り」という、画用紙に水をつけ、板につけるための作業をします。自分たちで一からキャンパスをつくり一人一人個性的で本格的な作品をつくり上げていきます。全員が違った感性をもっているため、互いの作品を見て刺激し合い、自身の成長に繋げていくことができます。

美術部には二大イベントがあります。一つ

は中央祭であり、毎年テーマを設定し、それに合わせた作品を制作、展示します。今年度は一年生はハンドメイドの小物の販売、二年生は巨大ステンドグラスを制作し中央祭を盛り上げました。もう一つのイベントである中部展では数ヶ月かけてB1サイズ（728×1030ミリ）という大きなキャンバスに絵を描き上げ出品します。

また、美術部には講師の山口先生が来てくださり、作品に関する様々なアドバイスを日頃いただけます。ステンドグラスの制作の際には大変お世話になりました。

少しでも絵を描く事やデザイン、物を作る事が好きな人は、是非B棟三階の美術室まで来て下さい！

◆茶道部

顧　問　長田　育子　先生
佐藤　梨沙　先生
講　師　北川　和子　さん
部　長　桶谷　実里

こんにちは、茶道部です。私たちは毎週金曜日、豊友館二階で活動しています。一年生五人、二年生三人を講師の北川先生に見て頂きながら、毎回練習に励んでいます。

みなさんは、茶道部の練習風景と聞いてどのようなものを思い浮かべますか。黙々と作業をしていそう、あまり会話をしなさそうと思っている方が多いのではないでしょうか。入部した当時の私もそのように思っていました。ですが、実際に部活をやってみると、みんな和気藹々とした雰囲気の中準備や片付けをやっていました。また、お手前の練習ではお互いに確認し合いながら進めています。

そして、茶道と言えばの和菓子について少しお話しします。毎週、季節を感じられる和菓子を用意して頂いています。和菓子は器の中に入ったものを一つお箸で取り、「お懐紙」という紙の上に置いて、ようじで頂きます。おまんじゅうの場合は、手でちぎって頂きます。甘いお菓子を頂いたあと、苦いお抹茶を飲むとよりおいしく感じます。

最後に、お手前の練習方法についてお話します。入部してすぐの頃はお茶の頂き方について学び、少し経ってからお茶の立て方について学んでいきます。まずは「盆立て」からスタートします。これはお盆の上で行う簡単なお手前の方法です。そこでお道具の扱い方や手順を少し学び、次につなげていきます。次からはプロの方と同様に、畳の上にお道具を置いて行う方法を練習していきます。盆立てよりもかなりレベルアップし、覚えなければならないこともたくさん増えますが、一番成長を感じることができると思います。

ここまで、茶道部と茶道に関してお話ししてきましたが、いかがだったでしょうか。茶道には、語り切れないほどの魅力や美しさがたくさんあります。週の最後、体が疲れ切っている中で頂くお茶とお菓子はとてもおいしく、ゆったりとした空間でやるのでとても癒されます。男女問わず、茶道に興味が湧いた方や週の最終日にお茶とお菓子を楽しみたいと思った方は、ぜひ足を運んでみてください。部員一同、心よりお待ちしております。古き良き日本の文化に触れる、良い機会になりますように。

◆華道部

顧　問　原　美鈴　先生
副顧問　森田　晋　先生
部　長　杉本　夏美

華道部は、二年生男子二人、女子二人、一年生男子一人、女子一人の計六人で、毎週木

曜日、豊友館の二階で活動しています。

私たちは、小原流という流派へ入会し、外部講師の山本先生に教えていただいています。同じお花で生けても、一人一人の個性が作品に出て、視覚でも楽しめます。お花やかたちによっては、難しいこともあるので、講師の山本先生に助言をいただきながらよりよい作品づくりに励んでいます。また、文化祭ではいつもとは違い自分で選んだお花を生けます。そして、共同作品も製作するので、アイデアを出しあって部員全員で作り上げる楽しさも感じられます。

華道と聞くと、作法など堅苦しいことを想像しがちですが、そんなことはなく、明るく楽しい雰囲気の中で活動しています。日本文化のひとつである華道を多くの方と一緒に学べたら嬉しいです。華道に少しでも興味がある人、知りたい人、どんな人でも男女問わず大歓迎です。ぜひ、豊友館二階の華道部に来てみてください。

◆ 書道部

顧　問　山内みづほ　先生
副顧問　戸嶋　京子　先生
部　長　前田　果凜

私たち書道部は、二年生八人、一年生六人の計十四人で、毎週木曜日と金曜日に豊友館三階で活動しています。一般にイメージするような堅苦しい「書道」の形は私たちの部活にはありません。講師の原田先生の丁寧なご指導のもと、一人一人自分の作品に真剣に向き合いながらも、部活の仲間と和気あいあいと楽しく活動しています。

中央祭では作品の展示と書道パフォーマンスを行いました。昨年は新型コロナウイルスの影響で文化祭が行われなかったため、一年生から三年生の全員が初めての書道パフォーマンスでした。一年生は「一文字書き」、二年生は「宿命」、三年生は「群青」という曲に合わせて歌詞を書きました。中央祭直前で一般公開は中止になってしまいましたが、二、三年生は各学年で使う曲を考えたり、字の配列や色の組み合わせを考えたり、衣装を考えたり、何度も何度も話し合いをし、細かいところまでしっかり考え、練習を重ねました。一から自分たちで考え、決めていくので、分からないことばかりで大変なこともたくさんありましたが、本番は先生方や生徒のみなさんの前で堂々とパフォーマンスを披露することができ、多くの人に見てもらえました。

普段の活動では今まで習ってきた書道とは違う、止めはねはらいにとらわれない、柔らかい字体や力強い字体など様々な字を書いています。時には紙の上に立ち、全身を使って書くこともあります。筆の入れ方や動きが難しいこともありますが、そこから個性豊かな作品ができます。書道経験は全く関係ありません。みんな楽しく活動しています。少しでも興味のある方は是非一緒に活動しませんか。

◆ 家庭部

顧　問　山本かほり　先生
副顧問　中上　純子　先生
部　長　堤　妃良莉

家庭部は女子22人男子2人、計24人で活動しています。活動は週1回ですが、メニュー決めから買いだし、調理まで全て自分たちで行うのでとてもやりがいがあります。パンケーキやゼリーなどのスイーツの他にもコロッケ

や肉団子など、なかなか家で挑戦できない料理も作っています。レンジの調子が悪くて焦がしたり、シャーベットがなかなか固まらなくてゼリーになったり…。おもしろいハプニングがたくさんあって、常に笑いがたえません。

家庭部は他部活と違い、大会があるわけではありませんが、年に1回ある給食コンテストに挑戦しています。今年は3チームが挑戦しました。

昨年から今年はコロナウイルスの影響もあり、家庭部が表立って活躍することはできませんでした。来年こそは文化祭の食品販売で良いものを提供できるように試作をくり返していきたいです。

◆ 将棋部

顧　問　岡本　研　先生
矢追　雄一　先生
部　長　石川　尚弥

将棋部は二年生三人、一年生一人で活動しています。週二日でB棟にて将棋をしています。先輩後輩の仲は部活を通して必然的に仲の良い環境となっています。放課後に長くても二時間程度でその分勉強に充てることもでき、比較的勉強と部活の両立のしやすい部活となっています。また、より強い棋士になるため環境も整っていて、部室に数々の将棋本や詰め将棋の本が揃っています。時々引退した先輩が来てくださることもあり、より色々な人から教えてもらえます。次に実績の話をします。今年は自分と先代部長、三年生の三人により団体戦で県大会にいくことが出来ました。県大会にいくことは確かに容易ではありませんでしたが、決して厳しいというものでもありません。自分は高校に入ってから将棋部に入り、数ヶ月後の大会で全戦全勝をきめ団体の勝利数に大きく貢献することができました。よって、真面目に取り組めば県大会にいくこともできるでしょう。他にも個人戦もあるのでチャンスは多いと思います。当時、県大会に向けて毎日努力をして、具体的には毎日将棋を一局以上して詰め将棋も励んだ結果、努力が実りました。大会の一局一局緊張しましたが、最後まであきらめず勝利した時はして嬉しかったです。この大会で自分は素晴らしい成功経験を得られたと思っています。部活では自分が教えることが多かったけれど、最近は部員全員で共に考えたり、より良い指し方を考えたりと部員達が一致団結して各々の棋力を高めようとする風景が窺われ、とても良い雰囲気となっている気がします。文化祭では景品ありで自由に指せるよう部室をセッティングし、初心者にも易しいように部員達が戦法を紙に書いて紹介などをして誰でも来れるような雰囲気とし、活動していました。実際に校内生徒だけで客足はほとんど絶えることはありませんでした。コロナ禍で小規模の文化祭にはなりましたがそれぞれが努力し、皆がベストを尽くして励むことが出来ました。今後の活動では部員も増やして、部員達がやる気の出るような環境づくりをし、かつ部活も勉強も両立できるような理想的な環境をつくりより高みへといけるよう皆が一丸となって励んでいきたいと思います。ご清覧ありがとうございました。

◆ ボランティア同好会

顧　問　鈴木　聡子　先生
部　長　朝日　優菜

こんにちは、ボランティア同好会です。私たちボランティア同好会は、現在二年生四名、一年生三名で活動しています。

ボランティア同好会では普段なかなかできない経験を通し、色々な人とふれあい、人の役に立つことができます。特に今は「本」に関連するボランティアに重きを置いて活動しています。例えば焼津図書館やターントクルこども館の手伝い、点字を用いた絵本製作など様々な場所で行なっています。これらの活動は幅広い年代の方とコミュニケーションをとれるので、社会で必要とされるスキル向上の機会にもなります。

現在はコロナ禍ということもあり、なかなか外での活動ができません。故に今は個人でできる活動をしています。具体的には、防災マップ製作の手伝いや、この地にまつわる昔話の紙芝居製作を行なっています。どちらも自分たちで作り上げたものによって他の人の役に立てるので充実感や達成感を感じることができると思います。

ボランティアは新しい出来事に触れる良い機会になります。兼部も可能なので少しでも興味を持った方は、一緒にボランティアに参加してみませんか？

◆ クイズ研究会

顧　問　石上　雅崇　先生
副顧問　宮本　祐希　先生
部　長　井上　祐貴

私たちクイズ研究会は、現在二年生一人、一年生四人の計五人で活動しています。活動日は週に二日、月曜日と木曜日に放課後五時三十分まで活動しています。活動内容は、ライオン株式会社主催の高校生クイズや全日本クイズリーグ実行委員会主催のＡＱＬジュニアに向けて日々知識を蓄えています。クイズ研究会は発足二年目の同好会で部員も少なく、あまり知られていないと思いますが皆さんに知ってもらえるよう努力しています。

私も含め部員は全員がクイズをやるのが初めてでしたが、現在は知識も増え、早押しでは早く押せるようになっています。だから、今までクイズをやったことのない人も大歓迎です。また、最近では、テレビ番組や漫画、Ｙｏｕｔｕｂｅなどのメディアを通じてクイズにふれる機会が増えてきています。これを機に、少しでも多くの人がクイズに興味を持ってもらえるとうれしいです。クイズは誰もが知っているものであり、やればやるほど実力がついていきます。是非クイズ研究会に入部し活動していく中で、知識が増えていく喜びや楽しさ、自分の成長を実感してほしいです。兼部も可能なので、少しでも興味のある人は是非クイズを共に楽しみましょう。

第47回 静岡県立焼津中央高等学校合唱部 オペラ公演
フィガロの結婚
W. A. モーツァルト
6/5(土) 開場16:00／開演16:30 無料
6/6(日) 開場12:00／開演12:30 無料
6/12(土) 開場12:00／開演12:30 500円
焼津文化会館大ホール
主催：焼津中央高等学校合唱部
後援：焼津市教育委員会
チケット等問い合わせ：静岡県立焼津中央高等学校(054)628-6000

令和三年度
運動部活動報告

1　陸上競技部

【第46回中部陸上競技選手権大会】

男子　110mH　幡野　壮　3位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

男子　110mH　穐山　拓海　16位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

男子　400mH　平野　悠月　10位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

男子　3000mSC　岡田　和大　14位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

男子　走高跳　増田　音生　13位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

男子　三段跳　中野優太郎　11位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

男子　三段跳　小関　秀紀　12位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

男子　砲丸投　柏原　一輝　13位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

男子　円盤投　河村　一輝　15位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

男子　やり投　河村　一輝　4位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

男子　やり投　八木　悠太　9位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

女子　800m　水野　桃子　10位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

女子　三段跳　渡邊　絢音　7位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

女子　やり投　八木　里奈　13位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

女子　やり投　山内　舞夏　16位

第77回静岡県陸上競技選手権大会　出場権取得

【第71回静岡県中部高等学校　陸上競技対校選手権大会】

男子　200m　太田　佑希　9位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

男子　400m　太田　佑希　6位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

男子　110mH　幡野　壮　1位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

男子　400mH　平野　悠月　6位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

男子　3000mSC　岡田　和大　6位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

男子　走高跳　増田　音生　10位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

男子　走高跳　小関　秀紀　11位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

男子　走幅跳　中野優太郎　13位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

男子　三段跳　中野優太郎　12位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

男子　三段跳　小関　秀紀　14位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

男子　円盤投　河村　一輝　9位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

男子　円盤投　岩本　隼弥　12位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

男子　やり投　河村　一輝　4位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

男子　やり投　八木　悠太　9位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

男子　8種競技　穐山　拓海　5位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

女子　800m　水野　桃子　7位

第74回静岡県高等学校　陸上競技対校選手権大会　出場

女子　やり投　八木　里奈　9位
第74回静岡県高等学校
陸上競技対校選手権大会　出場
女子　やり投　山内　舞夏　11位
第74回静岡県高等学校
陸上競技対校選手権大会　出場
女子　やり投　増井　寿江　14位
第74回静岡県高等学校
陸上競技対校選手権大会　出場
【第74回静岡県高等学校
陸上競技対校選手権大会】
男子　8種競技　穐山　拓海　8位入賞
男子　110mH　幡野　壮　9位
男子　走高跳　増田　音生　9位
【第76回静岡県陸上競技選手権大会】
男子　200m　太田　佑希　出場
男子　3000mSC　岡田　和大　出場
男子　110mH　幡野　壮　出場
男子　三段跳　中野優太郎　出場
【第72回静岡県中部高等学校
新人陸上競技対校選手権大会】
男子　100m　長島　清章　8位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　200m　太田　佑希　6位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　400m　太田　佑希　7位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　5000m　岡田　和大　11位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　110mH　真壁　寛　6位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　3000mSC　岡田　和大　3位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　4×100mR　太田　佑希　11位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　4×100mR　柏原　一輝　11位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　4×100mR　井口隼太朗　11位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　4×100mR　村松　泰志　11位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　4×100mR　久保田健介　11位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　4×100mR　長島　清章　11位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　走幅跳　中野優太郎　9位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　砲丸投　秋野　恭吾　8位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　砲丸投　柏原　一輝　10位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　円盤投　秋野　恭吾　7位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　円盤投　小玉　耕伸　10位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
男子　やり投　小玉　耕伸　9位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
女子　三段跳　渡邊　絢音　6位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
女子　砲丸投　増井　寿江　8位
第54回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会　出場
【第53回静岡県高等学校
新人陸上競技対校選手権大会】
男子　200m　太田　佑希
B決勝進出、総合11位
【男子第72回静岡県高等学校駅伝競走大会】
岡田　和大　総合30位　1区25位
太田　佑希　総合30位　2区32位
小林隆之介　総合30位　7区31位
井口隼太朗　総合30位
松永　昂也　総合30位　3区29位
小玉　耕伸　総合30位
森本　将斗　総合30位
久保田健介　総合30位　5区32位
近藤　優矢　総合30位　4区25位
塚本　奏人　総合30位　6区34位

2 剣道部

【令和3年度静岡県高等学校総合体育大会
剣道競技　静岡県中部地区予選会】

女子個人
木村涼音
一回戦　対小長井（常葉大橘）
2－1　勝ち
二回戦　対眞田（静岡東シード選手）
延長0－1　負け
神尾彩向
一回戦　対小林（焼津水産）
延長1－0　勝ち
二回戦　対古田（東海大翔洋シード選手）
0－2　負け
男子個人
岡田泰河
一回戦　対八浪（静岡）
延長0－1　負け
中村　朗
一回戦　対望月（静岡農業）
0－1　負け
杉本好英
一回戦　対望月（藤枝明誠）
0－1　負け
岩田琉生
一回戦　対川崎（藤枝東）
0－2　負け
女子個人
大橋志月
一回戦　対才茂（静岡農業）
0－2　負け
冨田倫子
一回戦　対森田（静岡）
延長0－1　負け
福井乃里予
一回戦　対長尾（静岡市立）
0－1　負け
男子団体
岡田・中村・杉本・岩田
一回戦　対静岡市立　0－2　負け
敗者一回戦　対藤枝東　1－4　負け
女子団体
木村・冨田・福井・神尾・大橋・木野・向山
一回戦　対島田　1－0　勝ち
二回戦　対静岡市立　0－2　負け
敗者一回戦　対常葉大橘　5－0　勝ち
敗者二回戦　対科学技術　0－1　負け
順位決定戦　対静岡　2－3　負け
女子団体中部地区第8位　県大会出場

【第69回静岡県高等学校総合体育大会
剣道競技全国総体静岡県予選会】

女子団体
木村・冨田・福井・神尾・大橋・木野・向山
一回戦　対富士1－2　負け

【令和3年度静岡県高等学校
新人体育大会剣道競技】中部地区予選会

女子個人
木野絵理
一回戦　対蔵敷（静岡）　2－0　勝ち
二回戦　対河原崎（相良）　0－2　負け
向山風香
一回戦　対三好（東海大翔洋シード選手）
0－2　負け
福井乃里予
一回戦　対小泉（静岡北）
延長0－1　負け
男子個人
杉本好英（シード）
二回戦　対元野（静岡北）
延長2－1　勝ち
三回戦　対佐藤（科学技術シード選手）
2－1　勝ち
四回戦　対久保田（清水東シード選手）
0－1　負け
9～16位振り分け戦　対常葉（聖光学院）
2－1　勝ち
（抽選により順位決定）
男子個人中部地区第10位　県大会出場
岩田琉生
一回戦　対田中（聖光学院）
2－0　勝ち
二回戦　対山下（藤枝東シード選手）
0－2　負け
女子団体
向山・木野・福井
一回戦　対藤枝東　1－3　負け
敗者一回戦　対静岡
2－2（4－5）　本数負け
9位決定戦一回戦　対静岡農業
1－1　本数勝ち
9位決定戦　対藤枝東　2－1　勝ち
女子団体中部地区第9位　県大会出場

【第72回焼津市市民スポーツ祭剣道大会】

男子個人
杉本好英
一回戦　シード
二回戦　対浅川（焼津水産）
2－0　勝ち
準決勝　対市村（静岡北）　2－0　勝ち

決勝　対岩田（焼津中央）
2－1　勝ち　優勝
岩田琉生
一回戦　シード
二回戦　対楠田（島田樟誠）
2－0　勝ち
準決勝　対黒石（藤枝東）2－0　勝ち
決勝　対杉本（焼津中央）
1－2　負け　準優勝
女子個人
福井乃里予
一回戦　対川崎（藤枝東）2－0　勝ち
準決勝　対牧野（焼津水産）
1－0　勝ち
決勝　対鈴木（磐田西）
0－2　負け　準優勝
向山風香
一回戦　対鈴木（磐田西）0－2　負け
木野絵理
一回戦　対牧野（焼津水産）
0－2　負け
【第61回石垣杯争奪
静岡県高等学校剣道優勝大会】
女子団体
向山・木村・木野
一回戦　対三島北
4－1　勝ち
大橋・福井
二回戦　対磐田東
0－2　負け
県ベスト16
【令和3年度静岡県高等学校
新人剣道大会剣道競技】
女子団体
向山・木野・福井
一回戦　対浜松湖北
0－5　負け

男子個人
杉本好英
一回戦　対大石（磐田北・西部13位）
2－0　勝ち
二回戦　対池田（吉原・東部2位）
1－0　勝ち
三回戦　対坂神（浜松湖北・西部4位）
1－0　負け
男子個人　県ベスト16

3　レスリング部

【静岡県高校生レスリング選手権大会
フリースタイルの部】
初心者の部　石田　修也　55kg級　優勝
総合の部　鈴木　瑶　65kg級　第3位
大石　達也　71kg級　第2位
坂本　大昌　80kg級　第2位
水崎康太郎　125kg級　優勝
【静岡県高等学校総合体育大会
レスリング大会（グレコの部）】
大石　達也　71kg級　優勝
全国高校グレコローマン選手権
出場権を獲得
坂本　大昌　80kg級　第2位
全国高校グレコローマン選手権
出場権を獲得
水崎康太郎　80kg級　優勝
全国高校グレコローマン選手権
出場権を獲得
【静岡県高等学校総合体育大会
レスリング大会】
フリースタイル
大石　達也　71kg級　第3位
坂本　大昌　80kg級　第3位
水崎康太郎　80kg級　優勝
全国高等学校総合体育大会
出場権を獲得
【東海高等学校総合体育大会
レスリング競技】
フリースタイル
水崎康太郎　80kg級　第2位
グレコローマンスタイル
大石　達也　71kg級　第3位
坂本　大昌　80kg級　第3位
水崎康太郎　80kg級　第2位
【全国高校生グレコローマン選手権大会】
グレコローマンスタイル
大石　達也　71kg級　3回戦敗退
坂本　大昌　80kg級　1回戦敗退
水崎康太郎　80kg級　ベスト8
【全国高等学校総合体育大会
レスリング競技】
水崎康太郎　80kg級　2回戦敗退
【静岡県新人レスリング大会】
大石　達也　80kg級　優勝
東海選抜大会　出場権獲得
宍戸　天翔　55kg級　第4位
東海選抜大会　出場権獲得
石田修也　65kg級　第4位
東海選抜大会　出場権獲得
【全国高等学校選抜レスリング大会
東海地区予選会】
大石　達也　80kg級　第3位
全国選抜大会　出場権獲得
宍戸　天翔　55kg級　初戦敗退
石田　修也　65kg級　初戦敗退

4 弓道部

【榛南ロータリークラブ　会長杯争奪弓道大会】

女子団体
芦野郁実・近藤麻央・佐藤心美・
諏訪葵咲・谷川　和・塚本真生・　第3位

男子団体
山本壮真・田中鼓太郎・武本璃太・
望月　亮・木村亘杜・野﨑月我・
廣住亮輔・廣瀬一樹　第3位

【中部地区春季弓道大会】

男子団体
山本壮真・望月　亮・廣瀬一樹　第7位

【静岡県高等学校総合体育大会　弓道競技中部地区予選会】

男子団体
山本壮真・森康太朗・田中鼓太郎・
望月　亮・野﨑月我・廣住亮輔・
廣瀬一樹　第7位

【静岡県高等学校総合体育大会弓道競技】

男子団体
山本壮真・森康太朗・田中鼓太郎・
武本璃太・野﨑月我・廣住亮輔・
廣瀬一樹　第9位

男子個人　廣瀬　一樹　出場
望月　亮　出場
野﨑　月我　出場
松永　優妃　出場
谷川　和　出場
近藤　麻央　出場
築野　楓　出場
芦野　郁実　出場
高田　愛子　出場

【第76回国民体育大会弓道競技（少年の部）　県代表選出選考会】

男子個人　廣住　亮輔　出場
女子個人　谷川　和　第7位
塚本　真生　第4位

【令和3年度スポーツフェスティバル（弓道）　中部地域大会】

女子団体
塚本真生・岡部菜々美・谷川　和・
山村彩椰・諏訪葵咲・宮本唯那　第6位

男子団体
濟藤康太朗・石川　蓮・木村亘杜・
八木洸輔・山本壮真・佐藤珀音・
秋山泰庸　第3位

男子個人　山本　壮真　第2位
松浦　藍斗　第8位

【第14回焼津市高等学校弓道大会】

女子団体
塚本真生・岡部菜々美・櫻井くる美　第1位
臼井芽衣・大石遥菜・諏訪葵咲　第2位

男子団体
佐藤珀音・木村亘杜・山本壮真　第1位
水谷優弥・吉井啓悟・鈴木雄翔　第3位

女子個人　塚本　真生　第1位
岡部菜々美　第2位
大石　遥菜　第3位
佐藤　珀音　第2位
鈴木　雄翔　第4位
村松璃輝人　第5位

【令和3年度静岡県高等学校　中部地区新人弓道大会】

女子団体
塚本真生・岡部菜々美・諏訪葵咲　第4位
宮本唯那・勝山　暖・山村彩椰　県大会出場

男子団体
佐藤珀音・木村亘杜・山本壮真　第7位

女子個人　岡部菜々美　県大会出場
宮本　唯那　県大会出場
熊田　朱華　県大会出場
塚本　真生　県大会出場
櫻井くる美　県大会出場
諏訪　葵咲　県大会出場
秋山　泰庸　県大会出場
木村　亘杜　県大会出場
山本　壮真　県大会出場

【令和3年度静岡県高等学校新人弓道大会】

女子団体
塚本真生・臼井芽衣・諏訪葵咲・　出場
櫻井くる美
宮本唯那・岡部菜々美・山村彩椰・　出場
勝山　暖

男子団体
佐藤珀音・木村亘杜・山本壮真・　第5位
石川　蓮

女子個人　岡部菜々美　出場
宮本　唯那　出場
熊田　朱華　出場
塚本　真生　出場
櫻井くる美　出場
諏訪　葵咲　第6位

男子個人　秋山　泰庸　出場

木村　亘杜　出場
山本　壮真　出場

【第40回東海高等学校弓道選抜大会】
男子団体
佐藤珀音・木村亘杜・山本壮真・
鈴木雄翔　出場
女子個人　諏訪　葵咲　第4位
【第73回市民スポーツ祭】
女子個人　岡村　紗依　第1位
大石　遥菜　第2位
塚本　真生　第3位
山村　彩椰　第5位
男子個人　山本　壮真　第1位
濟藤康太朗　第3位
八木　洸輔　第5位

5　男子バレー部

【静岡県高等学校総合体育大会
バレーボール競技中部地区予選大会】
1回戦　2－0　対東海大翔洋
2回戦　0－2　対清水桜が丘
順位決定戦　1回戦　2－1　対常葉橘
同　2回戦　0－2　静岡西
同　3回戦　0－2　科学技術　第12位
【全日本バレーボール高等学校選手権大会
静岡県予選大会】
1回戦　対静岡北高校　0－2
【静岡県中部地区高等学校
バレーボール選手権大会】
1回戦　対静岡学園高校　0－2
【静岡県高等学校新人体育大会
バレーボール競技】
1回戦　対科学技術高校　0－2

6　女子バレー部

【静岡県高等学校総合体育大会
バレーボール競技中部地区予選大会】
焼津中央2－0東海大翔洋
焼津中央2－1焼津
焼津中央0－2島田商
焼津中央2－1静岡商
焼津中央0－2駿河総合　（第6位）
【静岡県高等学校総合体育大会
バレーボール競技県大会】
焼津中央2－0聖隷
焼津中央0－2富士見　（県ベスト16）
【全日本バレーボール高等学校選手権大会
静岡県予選大会】
焼津中央2－0焼津水産
焼津中央2－0藤枝北
焼津中央0－2島田商　（県ベスト16）
【静岡県中部地区高等学校
バレーボール選手権大会】
焼津中央2－0榛原
焼津中央2－0清水西
焼津中央2－0藤枝順心
焼津中央0－2サレジオ
焼津中央0－2駿河総合　（ベスト4）
【静岡県高等学校新人体育大会
バレーボール競技】
焼津中央2－0静岡
焼津中央2－0焼津
焼津中央2－1藤枝順心
焼津中央0－2サレジオ
焼津中央0－2駿河総合　（ベスト4）

7　卓球部

【令和3年度静岡県高等学校総合体育大会
卓球競技中部地区予選会】
個人・シングルス男子
石神大輝　ベスト24
個人・シングルス女子
八木七奈佳　ベスト16
県大会出場権獲得
個人・ダブルス男子
石神大輝・小林　健
ベスト24
県大会出場権獲得
個人・ダブルス女子
八木七奈佳・長田　繭　ベスト16
県大会出場権獲得
福田理子・豊島弘実
ベスト16
県大会出場権獲得
学校対抗・男子
石神大輝、小林　健、松永　怜、
田野智秋、永長星哉、大庭　翼、
牧野佑希、日髙憲親、渡仲洸河、
谷下　蓮　7位
県大会出場権獲得
学校対抗・女子
八木七奈佳、福田理子、長田　繭、
小林夢佳、寺田紗也佳、向島里奈、
豊島弘実、今本凪咲、土井真央、
八木温美　5位
県大会出場権獲得
【第69回静岡県高等学校総合体育大会
卓球競技】
個人・シングルス男子
石神　大輝　ベスト64

個人・シングルス女子
八木七奈佳　ベスト64
学校対抗・男子
石神大輝、小林　健、松永　怜、
田野智秋、永長星哉、大庭　翼、
牧野佑希、日髙憲親、渡仲洸河、
谷下　蓮　ベスト16
【令和3年度第76回国民体育大会
卓球競技（少年の部）静岡県選考会】
個人・シングルス男子
石神　大輝　ベスト32
個人・シングルス女子
八木七奈佳　ベスト32
【令和3年度全日本卓球選手権ジュニアの部
静岡県中部地区予選会】
個人・シングルス女子
小林　夢佳　ベスト24
県大会出場権獲得
【令和3年度　静岡県高等学校
新人体育大会卓球競技】
個人・シングルス女子
小林　夢佳　ベスト32
県大会出場権獲得
【令和3年度　静岡県高等学校
新人体育大会卓球競技　中部地区予選会】
学校対抗・女子
豊島弘実、今本凪咲、小林夢佳、
村松結奈、八木温美、村松真帆、
鈴木彩菜、土井真央、前田亜央衣、
澤田奈々花　7位
県大会出場権獲得
【令和3年度　静岡県高等学校
新人体育大会卓球競技】
学校対抗・女子
豊島弘実、今本凪咲、小林夢佳、
村松結奈、八木温美、村松真帆、
鈴木彩菜、土井真央、前田亜央衣、
松岡　華帆　ベスト16

8　水泳部

【高校総体中部予選】
・女子400mメドレーリレー
（土屋、田村、佐藤、寺田）
5分36秒82　5位で県大会へ
・男子1500m自由形
（斉藤）19分02秒09　6位で県大会へ
・女子50m自由形
（八木）29秒50　3位で県大会へ
・女子200m背泳ぎ
（土屋）3分0秒25　6位で県大会へ
・女子400mリレー
（八木、田村、大塚、寺田）
4分37秒49　4位で県大会へ
・女子100m自由形
（寺田）1分13秒06　8位で県大会へ
（八木）1分3秒96　3位で県大会へ
・女子200m個人メドレー
（田村）2分37秒31　4位で県大会へ
・男子200m個人メドレー
（斉藤）2分26秒41　6位で県大会へ
・女子100m背泳ぎ
（田村）1分15秒23　8位で県大会へ
【新人水泳大会（県大会）】
・男子100m平泳ぎ（芹澤）1分32秒16
・男子100m自由形（大倉）1分00秒33
・男子1500m自由形
（斉藤）18分23秒62
・男子200m平泳ぎ
（芹澤）3分28秒06
・男子50m自由形
（大倉）26秒97
・女子100m背泳ぎ
（文隨）1分25秒9
・女子100m平泳ぎ
（曽根）1分54秒52
（小山）1分48秒53
（佐藤）1分35秒30
・女子200m個人メドレー
（田村）2分32秒11　8位
・女子200m背泳ぎ
（文隨）3分08秒00
・女子200m平泳ぎ
（佐藤）3分39秒54
（曽根）4分06秒24
・女子400m個人メドレー
（田村）5分22秒78　6位
・女子50m自由形
（小山）35秒79
（斉藤）58秒32

9　サッカー部

【静岡県高等学校総合体育大会
サッカー競技中部地区予選大会】
総体決勝T①　島田工業　3－2　○
総体決勝T②　東海大翔洋　3－2　○
総体決勝T準決勝　科学技術　1－1　×　PK負
総体決勝T3決　静岡商業　1－0　○
中部大会3位
【静岡県高等学校総合体育大会
サッカー競技県大会】
県総体2回戦　沼津東　3－1　○
県総体3回戦　藤枝東　1－2　×
県大会ベスト16
【全国高校サッカー選手権大会静岡県大会】
選手権2回戦　静岡西　15－0　○
選手権3回戦　駿河総合　0－1　×

【高円宮杯JFAU－18
サッカーリーグ2021静岡
スルガカップ中部2部リーグ】
藤枝北　0－0△
藤枝西　0－0△
東海大翔洋E　0－1×
島田樟誠　5－2○
静岡商業B　2－0○
静清B　2－0○
榛原　1－0○
清水国際　5－1○
静岡市立　3－4×
駿河総合　2－0○
科学技術C　0－1×
城南静岡　2－0○
藤枝明誠E　3－1○
【高円宮杯JFAU－18
サッカーリーグ2021静岡
スルガカップ静岡県Bリーグ】
静岡学園C　2－1○
東海大翔洋　0－3×
清水エスパルスB　1－1△
清水東　2－4×
ホンダFC　2－3×
日大三島　2－2△
静岡学園C　5－1○
東海大翔洋　3－5×
静岡城北　2－0○
藤枝明誠2nd　2－5×
ホンダFC　1－0○
清水桜が丘B　1－1△
日大三島　1－3×

【静岡県高等学校新人大会サッカー競技
中部地区予選】
相良　8－1○
静岡市立　0－2×
静岡　5－0○
藤枝西　9－0○　県大会出場
【静岡県高等学校新人大会サッカー競技
県大会】
1回戦　静岡城北　4－1
2回戦　加藤学園暁秀　3－0

10 男子テニス部

【第69回静岡県高等学校総合体育大会
テニス競技】
団体戦
服部洋太・長谷川玲央・斎藤暖太・
窪田　奏・七谷恵大・三ヶ尻新
県大会ベスト32
1回戦：対袋井　2－1
2回戦：対伊豆総合　2－1
3回戦：対島田　0－2
ダブルス
服部洋太・長谷川玲央ペア
中部大会20位：県大会出場
県大会：1回戦敗退
対浜松北：2－8
【令和3年度静岡県高等学校新人体育大会】
ダブルス
田中俊汰・窪田奏ペア
中部地区大会　男子ダブルス24位
（266ペア中）

11 女子テニス部

【静岡県高等学校新人体育大会
テニス競技中部地区予選】
個人・ダブルス
寺尾はるな・小長谷香恋　9位
【静岡県高等学校新人体育大会
テニス競技県大会】
個人・ダブルス
寺尾はるな・小長谷香恋
1回戦敗退

12 野球部

【春季高校野球静岡県中部地区大会】
1回戦　藤枝北　8－7　勝利
2回戦　静岡大成　0－4　敗北
【定期戦】
焼津水産　11－0　勝利
【第103回全国高等学校野球選手権静岡大会】
1回戦　韮山　8－10
（延長15回タイブレーク）　敗北
【秋季高校野球静岡県中部地区大会】
1回戦　焼津水産　2－4　敗北

13 男子バスケットボール部

【静岡県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技　中部地区予選】
（予選リーグ）　第1位
焼津中央　93－53　島田樟誠
焼津中央　83－36　清水南
焼津中央　61－47　静岡北
（決勝トーナメント）
1回戦　焼津中央　45－63　城南静岡
9決1回戦　焼津中央　48－39　清水国際
9決2回戦　焼津中央　70－68　静岡

9位決定戦　焼津中央 59－81 静岡市立
第10位　県大会出場

【静岡県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技　県大会】
1回戦　焼津中央 52－91 浜松西

【静岡県高等学校新人
バスケットボール大会　中部地区予選】
（予選リーグ）　第1位
焼津中央 147－36 相良
焼津中央 94－36 清水西
焼津中央 54－38 島田工業
（決勝トーナメント）
1回戦　焼津中央 48－52 静岡東
9決1回戦　焼津中央 76－47 常葉橘
9決2回戦　焼津中央 52－45 静岡
9位決定戦　焼津中央 48－58 静岡城北
第10位　県大会出場

14　女子バスケットボール部

【静岡県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技　中部地区予選】
焼津中央 141－18 相良
焼津中央 96－64 静岡大成
焼津中央 75－56 清水西
焼津中央 141－21 相良
焼津中央 75－44 静岡東
焼津中央 61－56 静岡
焼津中央 51－102 静岡女子
焼津中央 82－75 清水東
第11位　県大会出場

【静岡県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技　県大会】
1回戦　焼津中央 29－132 浜松開誠館

【静岡県高等学校新人バスケットボール大会
中部地区予選】
焼津中央 58－71 静岡女子
焼津中央 55－34 藤枝北
焼津中央 81－43 静岡雙葉
焼津中央 55－34 静岡
焼津中央 45－91 島田
焼津中央 62－80 静岡農業

15　バドミントン部

【静岡県高等学校総合体育大会
バドミントン競技中部地区予選会】
男子学校対抗
久保田慶輔・田中柊志・青島快・
井上海音・布川瑠惟・石川怜・
水野柊・澤谷真央・富田敦大
5位　県大会出場
2回戦　焼津中央 3－0 焼津水産
3回戦　焼津中央 1－3 静岡北
順位戦　焼津中央 3－0 静岡市立
5位決定　焼津中央 3－0 静岡大成
女子学校対抗
小田楓碧・沼里夏帆・戸塚珠貴・
中川奈夏・小栗千鶴・佐藤絢菜・
十河穂乃香・蒔田あい
1回戦　焼津中央 2－3 藤枝東

【静岡県高等学校総合体育大会
バドミントン競技】
男子学校対抗
田中柊志・青島　快・井上海音・
布川瑠惟・石川　怜・水野　柊・
澤谷真央・富田敦大
1回戦　焼津中央 1－3 富士

【静岡県高等学校バドミントン選手権
大会中部地区予選会】
一般男子ダブルス
富田敦大・飯塚大智　6位　県大会出場
初心者男子シングルス
中野陽介　5位　県大会出場
小鍋智大　6位　県大会出場
野村幸誠　7位　県大会出場
初心者女子シングルス
杉山桃華　15位　県大会出場
三井茉莉　16位　県大会出場

【静岡県高等学校バドミントン選手権大会】
一般男子ダブルス
富田敦大・飯塚大智　初戦敗退
初心者男子シングルス
野村幸誠　ベスト16
中野陽介　2回戦敗退
小鍋智大　2回戦敗退

【静岡県高等学校新人大会バドミントン競技
中部地区予選会】
男子学校対抗
富田敦大・飯塚大智・山田瑞人・
津島凰希・加勢田悠斗・長谷川遼・
助宗裕斗
1回戦　焼津中央 3－0 東海大翔洋
2回戦　焼津中央 0－3 静岡北
順位戦　焼津中央 0－3 静岡市立
女子学校対抗
蒔田あい・池田まい・横田理緒・
北川波那・杉山真唯・三井茉莉・
杉山桃華
1回戦　焼津中央 3－0 東海大翔洋
2回戦　焼津中央 0－3 藤枝西

1年男子ダブルス　中野陽介・小鍋智大
6位　県大会出場
野村幸誠・佐藤大至　7位　県大会出場

【静岡県高等学校新人大会　バドミントン競技】

1年男子ダブルス　中野陽介・小鍋智大
初戦敗退
野村幸誠・佐藤大至　初戦敗退

令和三年度 文化部活動報告

1 放送部

【第68回全国高校放送コンテスト　静岡県大会】
朗読部門　北村　幸大　13／60位
　　見原　　和　17／60位
　　藪崎茉利香　51／60位
　　金沢優芽果　36／60位
【令和3年度静岡県高等学校総合文化祭
放送部門兼第42回静岡県高等学校　放送新人コンクール】
朗読部門　金沢優芽果　佳作（77人中27位）
　　浅山　　匠　（77人中34位）
　　平井　碧海　（77人中61位）
アナウンス部門　村松杏彩　佳作（62人中29位）

2 吹奏楽部

【第62回静岡県吹奏楽コンクール
高等学校の部　中部地区大会】
A編成の部
　金賞受賞（4位）・県大会出場決定
オープン参加の部
　※賞なし（参加のみの部門）
【第62回静岡県吹奏楽コンクール
高等学校の部　県大会】
A編成の部　銀賞受賞（12位）
【第55回静岡県管打楽器アンサンブル
コンテスト中部地区大会高等学校の部】
打楽器八重奏
　山岸都和・朝比奈将弥・岩瀬楓芽
　横田和香華・梅本那名子・橋ヶ谷建太郎
　吉田梨華・大川井陸登　銀賞受賞
金管八重奏
　松本有穏・増田琉那・長澤橙和
　鈴木陽奈・山田萌未・伊東明星
　深澤元・横澤歩武　銀賞受賞
クラリネット六重奏
　櫻井亜沙美・村上綾音・北村一葉
　萩原花音・佐藤和奏・望月愛斗
　銀賞受賞
サクソフォン五重奏
　加藤優心・杉本彩香・藪崎芽依
　太田裕乃・村上紗雪　銀賞受賞
フルート四重奏
　稲田希・森結衣菜・荒波友羅・中野日花
　金賞受賞・県大会出場決定
【第55回静岡県管打楽器アンサンブル
コンテスト高等学校の部　県大会】
フルート四重奏
　稲田希・森結衣菜・荒波友羅・中野日花
　銅賞受賞

3 写真部

【静岡県中部高等学校写真連盟主催
令和3年度第1回写真コンクール】
岸　愛華　入選
杉本　幸優　入選
田中　順正　入選
松尾　拓真　入選
秋山　彩菜　入選
近藤　香梨　入選
【第45回全国高等学校総合文化祭和歌山大会
写真部門】
畠山　季常　大会出場
【第39回静岡県高等学校写真コンクール　兼
令和3年度静岡県高等学校総合文化祭
写真部門】
岸　愛華　特別賞
　（静岡県教育長賞）
　（県代表第2位）
第46回全国高等学校総合文化祭東京大会
写真部門出場決定
渡邉　亜友香　奨励賞
　（県代表第7位）
第46回全国高等学校総合文化祭東京大会
写真部門出場決定
秋山　彩菜　入選
澁谷　克樹　入選
兼瀬　心希　入選
近藤　香梨　入選
【静岡県中部高等学校写真連盟主催
令和3年度第2回写真コンクール】
上林　樹奈　最優秀賞
岸　愛華　入選（2作品）
杉本　幸優　入選
田中　順正　入選
近藤　香梨　入選
松浦朔太郎　入選
優秀学校賞

4　**新聞部**

【第25回全国高校新聞年間紙面審査賞】

奨励賞

令和3年度全国高等学校総合文化祭

和歌山大会出場

5　**合唱部**

【第47回オペラ「フィガロの結婚」

全四幕公演（関係者のみ）】

焼津文化会館

6　**美術部**

【第37回中部展】

吉永　怜恩　入選（特選受賞、県展へ出品）

井戸上　慧　入選

野中日向実　入選

朝日　優菜　入選

増田　福音　入選

加納　未彩　入選

山本　紗楓　入選

平井　優介　入選

渡辺　茉奈　入選

増田　彩瑠　入選

【第69回静岡県高等学校美術・工芸展】

吉永　怜恩　入選

7　**書道部**

【第30回国際高校生選抜書展】

小澤菜々子　秀作賞

松本　彩未　入選

齊藤　成美　入選

8　**家庭部**

【高校生による和の給食コンテスト】

堤妃良莉・藤高沙知・藪崎友唯　応募

萩田怜代・永井花・小澤優菜・

小田穂栞・岩崎零菜　応募

望月真凛・佐藤凛・三浦日楽凛　応募

【静岡県おさかな普及協議会

おさかな料理にチャレンジしよう！】

岩崎　零菜　応募

堤　妃良莉　応募

柳本未奈美　応募

小谷　詩葉　応募

小野由利菜　応募